



□ 熊野神社と酒の市

「おくまん様」と愛称で呼ばれる熊野神社は、12月3日の酒の市で賑わう。稲穂の付いた小熊手と百万両の紙小判は、万の宝と稲の豊作を授けるといわれ、崇敬者を集めている。普段は静かな熊野神社の境内は、町中のほっとする空間である。